様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和 6　年　　5　月　　14　　日

長野県知事　　様

提出者

住　所　　長野県塩尻市大字宗賀字本山5225-1

氏　名　　長野県企業局
松塩水道用水管理事務所

早川　政宏

電話番号 ０２６３－５２－３３３０

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	松塩水道用水管理事務所（本山浄水場）
事業場の所在地	長野県塩尻市大字宗賀字本山5225-1
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	上水道　上水道業（３６１１）
②事業の規模	上水道用水供給　２９，５７０，６８９m^3
③従業員数	１２人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	発生 ↓ 乾燥（天日乾燥床） ↓ 運搬 ↓ 処分（最終処分場又は中間処理場）

（日本工業規格　Ａ列４番）

（第２面）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）

松塩水道用水管理事務所　所長
技術担当次長
産業廃棄物処理責任者：担当係長

産業廃棄物　運搬・処分者　※入札により決定（搬出・処分の都度）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和５年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>31,740 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>26,719 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

－－－</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

－－－</td></tr>
</table>

（第３面）

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－－－</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>－－－
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・特に実施していない</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－－－</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>－－－
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・なし</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和５年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産
業廃棄物の量</td><td>0
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>29,497
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・天日乾燥</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>0
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>24,796
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・天日乾燥</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>－－－</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>－－－
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>－－－</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>－－－
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和５年度）実績】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>2,243
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>0
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>0
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>0
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>0
t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・電子マニフェストによる確認実施</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>1,923 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

（第６面）

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

別紙1

実績:前年度産業廃棄物排出量
計画:当年度産業廃棄物排出量の目標値

令和　6　年度産業廃棄物処理計画書（産業廃棄物の実績及び計画の量）

単位:t

産業廃棄物の種類		総排出量		自ら再生利用を行った（行う）量		自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量		処理の委託									
						自ら熱回収を行った（行う）量		自ら中間処理により減量した（する）量				全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
		自ら直接再生利用した量等を含めた事業場における産業廃棄物の合計量		自ら直接再生利用する量と自ら中間処理を行った後に再生利用する量				中間処理前の量から中間処理後の量を引いた量		自ら直接埋立・海洋投入処分する量と自ら中間処理した後に自ら埋立・海洋投入処分する量		自社内で処理を行わず直接委託した量と自ら中間処理した残さ量のうち処理業者に委託して処理する量		優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）		中間処理後、有効利用されている場合の委託量（委託先から別の業者に売却等される場合を含む。）		認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）		認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量	
		①		②＋⑧		⑤		⑦		③＋⑨		⑩		⑪		⑫		⑬		⑭	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
法律	1 燃え殻																				
法律	2 汚泥	31,740.00	26,719.00	0.00	0.00	0.00	0.00	29,497.00	24,796.00	0.00	0.00	2,243.00	1,923.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
法律	3 廃油																				
法律	4 廃酸																				
法律	5 廃アルカリ																				
法律	6 廃プラスチック類																				
政令	1 紙くず																				
政令	2 木くず																				
政令	3 繊維くず																				
政令	4 動植物性残さ																				
政令	5 ゴムくず																				
政令	6 金属くず																				
政令	7 ガラスくず･コンクリートくず及び陶磁器くず																				
政令	8 鉱さい																				
政令	9 がれき類																				
政令	10 家畜ふん尿																				
政令	11 家畜の死体																				
政令	12 動物系固形不要物																				
政令	13 ばいじん																				
政令	14 処分するために処理したもの																				
合　計		31,740.00	26,719.00	0.00	0.00	0.00	0.00	29,497.00	24,796.00	0.00	0.00	2,243.00	1,923.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※　総排出量＝自ら再生利用を行った（行う）量＋自ら中間処理により減量した（する）量＋自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量＋全処理委託量

【記載方法】

・各産業廃棄物の種類ごとに該当の箇所の左に前年度の実績（現状）を右に本年度の目標（計画）の産業廃棄物の量を記載してください。
・「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入し、右欄にそれぞれの内訳を記載してください。
・「自ら再生利用を行った（行う）量」の欄は、自ら直接再生利用した量と自ら中間処理した後再生利用した量を記載してください。
・「自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分をした量を記載してください。

汚泥流量（浄水場 → 天日乾燥床）

[m³]

月	R5	R04	R03	R02	R01	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	H14
4	2061	2166	1501	1270	1325	1348	984	1908	2100	2090	913	1,008	954	1,337	893	1,703	1,201	2,773	2,464	1,563	1,058	761
5	2814	2503	1963	1476	1260	1208	1613	1353	672	1752	548	1,329	1,528	789	1,045	3,665	2,909	2,848	2,698	3,204	2,803	1,924
6	6389	2805	5105	3247	2965	2991	3286	2116	2982	1945	2,392	2,082	2,795	3,002	3,756	1,220	1,342	1,741	1,686	1,428	1,412	305
7	1859	1754	1418	3210	1851	2135	1367	2461	1376	1804	1,053	1,165	544	1,787	1,805	1,620	1,852	6,399	2,067	1,360	382	455
8	1719	1748	3580	1246	1576	1659	1552	1749	1280	1970	520	1,163	593	516	1,037	1,226	1,196	3,350	3,340	1,701	1,535	460
9	2006	2436	1779	1297	1656	1696	1790	1756	1450	1360	1,974	1,200	1,009	444	531	1,195	1,258	1,902	2,792	1,237	472	511
10	3232	2271	2185	1553	2668	3498	2416	1518	2513	2089	1,555	1,158	921	819	1,462	1,109	1,188	987	1,950	2,779	1,010	1,491
11	5210	3786	5006	5422	3208	2931	2916	3160	1897	1457	3,506	1,996	2,687	3,000	3,293	3,686	869	519	2,444	5,384	2,700	1,992
12	1263	1018	1283	2001	1907	1416	1206	1564	1424	1046	1,658	1,632	704	948	859	2,838	3,630	4,021	3,504	3,697	920	725
1	1507	1493	1423	1697	1635	1863	1249	1299	804	590	959	1,722	469	641	646	647	1,058	619	2,708	2,540	663	1,249
2	1996	1383	1316	1354	1411	1405	1290	948	1143	1230	573	615	402	896	1,046	1,024	452	1,197	1,573	1,364	558	1,745
3	1684	1728	1539	1442	1985	1976	1715	2389	1420	1067	3,025	999	535	900	1,313	2,649	1,537	1,234	1,737	1,779	743	1,805
合計	**31,740**	**25,091**	**28,098**	**25,215**	**23,447**	**24,126**	**21,384**	**22,221**	**19,061**	**18,400**	**18,676**	**16,069**	**13,141**	**15,079**	**17,686**	**22,582**	**18,492**	**27,590**	**28,963**	**28,036**	**14,256**	**13,423**

R5実績　　26,719 ※過去5か年平均　R6目標

天日乾燥（中間処理）前の汚泥発生量1000t以上により多量排出事業者になる。（汚泥処分委託量ではない）

※H23.6 汚泥（天日乾燥床から採取）の比重を測定　約1．０１４０

○ R5目標：自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量

26,719 ― 1,923 ＝ **24,796**

汚泥処分量

[t]

年	R5	R04	R03	R02	R01	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20
春	1300.02	1518.72	709.77	713.61	753.30	680.44	414.74	626.80	376.68	272.80	347.74	558.51	552.49	326.96	565.27	484.87
秋	942.87	1293.74	987.65	865.16	529.38	526.89	400.68	547.82	323.16	201.74	252.82	499.68	762.79	721.45	465.85	1028.08
合計	2242.89	2812.46	1697.42	1578.77	1282.68	1207.33	815.42	1174.62	699.84	474.54	600.56	1058.19	1315.28	1048.41	1031.12	1512.95
m³	**2,274.29**	**2,851.83**	**1,721.18**	**1,600.87**	**1,300.64**	**1,224.23**	**826.84**	**1,191.06**	**709.64**	**481.18**	**608.97**	**1,073.00**	**1,333.69**	**1,063.09**	**1,045.56**	**1,534.13**

t×1.0140

≒ 2243　　1,923 ※過去5か年平均

R5実績　　R6目標

○ R4自ら中間処理により減量した量

31,740 ― 2243 ＝ **29,497**